

## 船木校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 平成28年7月8日（金） 19時00分～20時20分  
開催場所 船木公民館 2階 会議室  
司会・進行 船木連合自治 石川副会長  
参加者数 男71人 女15人 合計86人



質疑応答（要約）

### 1. 連合自治会共通の市政課題

課題名（安心・安全のまちづくり）

平成27年度船木校区の防災活動について（連合自治会長）

各自治会の取り組みを紹介します。

○下池田自治会避難訓練

平成25年度から実施し、毎年200名程度の参加があり、各組ごとに集合場所を決め、それぞれの場所へ避難訓練を行っています。

○林下原自治会

心肺蘇生の実施訓練等が行われました。参加者15名。

○林之端団地自治会・旭自治会合同防災訓練

林之端団地運動広場で非常持出袋持参での参集訓練から、初期消火訓練、土嚢づくり訓練、非常食配給訓練などが行われました。参加者48名。

○元船木団体自治会・客谷自治会・市営自治会合同防災訓練

ふたばの森への避難訓練を行い、ふたばの森で、阪神・淡路大震災と東日本大震災からの教訓や耐震診断の紹介などしていただきました。参加者139名。

#### ○上池田自治会防災訓練

防災ワークショップ「池田池とともに生きる上池田」

協力支援：愛媛県（東予地方局）、新居浜市、水土里ネット愛媛

各家庭からの避難場所への避難訓練を行い、3班に分かれて、避難経路の現地確認が行われました。古井戸がまだいくつかあるようです。午後から、各班でワークショップを行い、経路や対策方法などの整理を行い、結果をグループごとに発表されました。参加者64名。

#### ○七宝台自治会防災訓練

七宝台自治会館において、煙体験、初期消火訓練、救急搬送訓練、救急救命訓練が行われました。天ぷら油に水をかけた場合、どうなるかという実演も行い、絶対に水をかけてはいけないと説明がありました。参加者157名。

#### ○元船木自治会防災訓練

元船木グラウンドゴルフ場において、参集訓練、搬送訓練などが行われました。ふたばの森の従業員の方も参加していただきました。参加者65名。

#### ○国領自治会防災訓練

船木公園において、手作りの訓練ということで、船木の防災倉庫にある防災資機材を持出し、仮設トイレの設置、自家発電機の動作確認などの訓練が実施されました。非常食の試食などを行い、更に国領自治会の良いところは、防災訓練と行事を抱き合わせて、この時は、お餅つきを行って、自治会の皆さんで食べていました。このように防災訓練だけではなく、自治会の行事と行うことによって、参加者が増えるのではないかと思います。参加者70名。

#### ○船木校区総合防災訓練

池田池太鼓寄せ広場において、船木校区の総合防災訓練を実施した。給水訓練、救命救急訓練、応急処置訓練、土嚢づくり、初期消火訓練、はしご車のデモンストレーション、自衛隊の支援をいただき、炊き出し訓練、20kgのおにぎりを作り、参加者に配布されました。参加者300名。

今年度の船木校区総合防災訓練は、9月4日（日）に予定しており、先日の打ち合わせでは、松山から自衛隊の方にも来ていただき、がれきからの救出訓練をしたいと言われております。山積みのがれきを自衛隊の力で跳ね除けて人命を救助するというようなところを見せてくれるのではないかと思いますので、ご協力をお願いします。

次に、東日本大震災（平成23年3月11日）以降の自然災害の紹介で、平成23年9月の紀伊半島台風被害 死者26名

平成25年9月の京都地方台風被害  
平成25年10月の伊豆大島土石流災害  
平成26年8月の広島土石流災害  
平成26年9月の御嶽山噴火 死者57名  
平成26年11月の長野北部地震  
平成27年9月の鬼怒川堤防決壊  
平成28年4月の熊本地震

日本列島は今どこかで自然災害が発生してもおかしくない状態にあります。四国や新居浜でも大地震が明日にでも起こるかもしれません。そのためにも、我が家で出来る防災対策を実行してください。

また、家具などの転倒防止を行っていただきたいのと、家屋の耐震診断と補強についても、市からの補助がありますので、是非、積極的に行っていただきたい。

それから、せっかく非常持出袋を配布したので、いざというときに役立つようお願いするとともに、日頃から、家庭内でも、避難場所や連絡方法など、話し合いをしていただきたいと思います。

船木校区連合自治会では地域の防災活動として、各自治会の防災訓練の推進のため、平成26年度、27年度と非常持出袋の配布を行ったので訓練時には持参していただきたい。本年度は、各自治会の防災マップの作成し、以前に渡した船木校区全体の防災マップと抱き合わせで避難経路の確認をしていただければと考えています。

以上で、船木校区の防災活動報告を終わります。

## 2. 校区の課題

### (1) 船木小学校の木造校舎について

#### ○質問（連合自治会長）

北端にある木造校舎は耐震工事がなされていないため、取り壊されるのではないかと噂があり、倉庫代わりに地域でも使用しており、壊されると他に置き場がないため、置いていただきたい。

関連して、学校側の方の要望が校長先生の方からあります。

#### ○質問（船木小学校校長）

木造校舎について耐震化はされておらず、オープンスペース、木工室、運動会用具などを保管している倉庫があります。耐震化されていないので、地震が起こり、倒壊の恐れがあり危険であることから、オープンスペースと木工室は今年度から使用していません。PTAの役員会などでも利用していましたが、公民館の2Fを借りています。

地域の方々からも同様の意見をいただいております。撤去していただき、撤去後には、現在木造校舎内にある図画工作室や各種倉庫、鉄筋校舎1階にある放課後児童クラブ・放課後まなび塾等を含んだ新校舎を建築していただきたいという願いです。

予算の関係もあり難しい面もありますが、子どもたちのために、また、現在連合自治会の防災資機材など、防災の拠点の場として建て替えていただきたい。

○回答（教育長）

木造校舎については、昭和27年に建設された建物で、現在、この校舎にかかる建替計画はありません。校区の子どもの数を見たときに、これから先10年間ほぼ横ばいの傾向にあると認識しております。360人くらいで推移するかと思いますが、特に、気になりますのが、放課後児童クラブと放課後まなび塾、そういった施設が学校施設を使わせていただいておりますので、他のところにしわ寄せが来ているのではないかなという判断は持っています。

今後、子育て支援の充実に伴って、特別支援教室とか他の用途で必要となってきたときには、元々、放課後児童クラブは木造校舎にありましたので、プレハブ的なものになると思います。新たにそこに置くことで、学校の本校舎の施設は何とか対応していただくような配慮をしていかなければならないと思っています。そこに新たな2階建ての校舎を建て、半分を防災拠点にするというのは、実現困難であると考えております。

そういった機能を他で代替して、学校側に不自由が生じないような対応をしまいたいと考えておりますので、地域の皆様から意見をいただければと思っております。

(2) 池田池 芝生広場南側階段の改造について

○質問（連合自治会長）

池田池菖蒲まつりは、テレビや新聞等のメディアにも度々紹介され来場者が年々増えています。この写真のように、このような悪天候にもかかわらず、たくさんの方に来ていただいております。

我々は、交通整理に苦慮している状況で、駐車場は満杯で、南側の降り口があり、菖蒲園まで歩いて行ってもらっています。

降り口ですが、足元が悪く、手すりもなく、特に、利用が増えると小さな子どもや高齢者にとっては危険ですので、この階段の改造を要望します。

○回答（建設部長）

本階段は、太鼓寄せ広場(芝生広場) から池を周遊する園路を通過し菖蒲園へ至る経路となっており、バリアフリーや転落防止の観点から、手摺りの設置は高齢者などの利用者の利便性の向上に有効であると考えております。

日本庭園の階段ということで、景観にも配慮した具体的な施工方法や施工時期についての一定の方針が決まりましたら、校区連合自治会長にご相談させて頂き、整備をさせていただきたいと考えています。

### (3) 客谷川の改修工事について

#### ○質問（連合自治会長）

これまでの被災経験から台風来襲時における客谷川に流れる水及び土砂には怖い思いをしています。ここ数年はおだやかですが、今後来る大量の土石流対策として次の事項について検討をお願いします。

①水の片流れを防ぐため、川の水が平均して流れるように川底を平らにする。

今のままだと堤防の石垣の中が抉られて崩れる恐れがあります。

②砂防堤の縁石の崩れた個所が多くあり、補修をお願いします。

③雑草の茂みのひどい箇所は、草刈りをお願いします。

この県道では、中学生などといっしょにプランターに花を植え、管理しており、きれいな花が間もなく咲くと思いますが、国体選手がこの川を見たときにどう思うか。

せめて橋から見えるところだけでも何とかならないかと思っています。

#### ○回答（環境部長）

ご要望の件について、客谷川を管理している愛媛県東予地方局建設部に問い合わせたところ、次のとおりの回答をいただきました。

まず、水の片流れを防ぐため、川底を平らにすることにつきましては、川は主として流れるみお筋と、落差工の下がどうしても洗掘されやすい場所になってきます。そのようなことから、県の方で詳細な調査を行い、浸食した箇所については均しにより深くなったところの埋め戻しや、著しく堆積した箇所については早急に撤去していくと伺っております。

次に、落差工の縁石の崩れた個所の補修については、まず、落差工の目的は、勾配がきつい場所が流水でもって砂が流れることから、水の流れを緩くするためのものです。客谷川は勾配にきついことから、多くの落差工があり、損傷の激しいところから補修をしていくとのことでした。

次に、雑草に件については、基本的に県の方で川の中の雑草を刈るというのは、通水に支障があるというのが大前提になっています。現時点では、川の流れを阻害するような状況ではないということで、これについては今後経過を観察していきます。

以上が今回ご要望いただきました箇所に関する愛媛県の検討結果でございますが、今後もお気づきの点がありましたら、市の方からも愛媛県に対して要望を行ってまいりますのでよろしく願いいたします。

## 3. その他

### (1) 小中学校のトイレについて

#### ○質問（楽スポ船木）

小中学校のトイレの関係ですが、健常者用のトイレは出来ていますが、障がい者用のトイレは出来ていない。私どものクラブ員の中には88才で活躍している方もいて、今

後、足腰が弱ったときに、車いすで行くことになるかもしれません。ハンディを負った方でも利用できるやさしい施設に変えていただきたい。

○回答（教育長）

校舎外に設置しているトイレの整備については、市内全域でなかなか取り組めていない状況です。洋式化はある程度進んでいます、多目的トイレ的なものには着手できていません。

まずは、校舎内の和式となっているものについて、6割程度の様式化を目指しておりますが、それに合わせて高齢者にも優しい学校施設にしていきたいと思っておりますので、もう少し時間をいただければと思います。

(2) 船木小学校体育館の使用禁止期間について

○質問（楽スポ船木）

船木小学校の体育館が7月の最後の週から8月27日までの間使用できなくなっています。少し期間が長いように思われます。できれば工期の短縮で使用できなくなる期間を短くしていただきたい。

○回答（教育長）

現在、体育館の照明の落下防止対策としてLED照明に変更するための工事を実施しており、ここではどれだけ短縮できるかというのは言いかねますので、工期について確認し、改めて連絡をさせていただきます。

(3) 公民館クーラーの故障について

○質問（楽スポ船木）

この部屋（2F大広間）のエアコンが故障してから相当の期間が経過していますが、まだ修繕できていません。早期の改修をお願いします。

○回答（教育長）

早速業者に発注できるような対応をいたします。

(4) 公民館2階のトイレ設置について

○質問（船木校区まちづくり実行委員会）

この2階を利用する方が多くなっており、その中でお年寄りの利用が多く、トイレのときに1階まで降りなければならず非常に困っている。是非、2階にトイレを設置していただきたい。

○回答（教育長）

2階にトイレがない公民館がほとんどの状況で、5年ほど前にも言われていたテーマであろうかと思います。

はじめに想定したのがこちらのステージ側で、水回りが対応できるのであればということでも議論したことがあります。今ここでは、水の件とかその他の建物上の問題が分かりかねるので、また、内部協議を行い回答します。